

投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部 土木局河川整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	河川整備課長 佐々木良作 (主幹兼治水係長 小西克彦)	内線	4408 (4437)
------	-------------------	---------------------	--------------------------------	----	----------------

事業種目	河川事業	事業名	事業区間	総事業費	4.1億円
		県単独事業(河川防災ステーション整備事業) (一)円山川水系 六方川	豊岡市 <small>ろくじぞう</small> 六地蔵	内用地補償費	3.7億円
所在地			事業採択 予定年度	着手予定 年 度	完成予定 年 度
豊岡市 六地蔵地区			17	17	21
事業目的			事業内容		
六方川流域は、平成6年9月、平成10年9月、先の台風23号等で大規模な浸水被害が発生している。当地域における円滑かつ効果的な水防活動等を可能とする河川防災ステーションを整備し、被害の軽減を図り、地域住民が安全に生活できる環境を確保する。			河川防災ステーション整備(面積約5,400m ²) ・基盤整備(用地買収、盛土、造成) ・(水防センターの整備は豊岡市)		
評価視点		評価結果の説明			
(1) 必要性		<ul style="list-style-type: none"> ・ 六方川流域では、平成6年9月、平成10年9月並びに先の台風23号等と度重なる浸水被害が発生し、これまでに治水対策等の改善がなされている。しかし、依然多くの箇所が重要水防地域として指定されており、水防活動が必要な地域である。 ・ これまでの災害時において、土嚢等に詰める土砂がないなど水防活動等に支障をきたす問題が生じている。豊岡市域においては、洪水時における被害の軽減や地域住民の安全確保の観点から、水防活動の拠点となる河川防災ステーションを早期に整備する必要がある。 			
(2) 有効性・効率性 代替性		<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川防災ステーションの整備により、洪水時における円滑かつ効果的な水防活動及び緊急復旧活動を行うことが可能となり、家屋や道路等の浸水被害の軽減を図るとともに迅速な救援活動等も可能となる。 ・ 平常時においても、防災活動に対する啓蒙啓発活動等を行う場として、活用することができる。 ・ 過去の中小洪水においても、六地蔵地区を中心に水防活動が多く行われており、当地区に整備することは効果的である。 			
(3) 環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備においては、法面の植栽や緑地帯を設置するなど景観に配慮した施設とする。 ・ 基盤整備に必要な土砂等については、環境創生5%以上の目標により極力、他工事発生土等を利用するなど資源の有効活用に努める。 			
(4) 優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでに、度々浸水被害が発生している地域であるので、水防活動の拠点となる河川防災ステーションの整備が急がれる。 ・ 当地区で国交省がH17年度から円山川弱堤部補強工事を予定しており、これに合わせて河川防災ステーションを整備することで、当地域一帯の安全性が向上する。 			